

提出順	5	発言順	5	令和2年5月22日 午前・午後 8時45分受領
-----	---	-----	---	----------------------------

(2枚中No. 1)

令和2年5月22日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員

猪狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和2年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	10分
■市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()			
担当部長 ■総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 ■福祉部 ■保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 ■教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()			
質問事項	新型コロナウイルス感染防止に向けた市民・介護施設等への支援策は		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- 1、国の特別定額給付金について、DV・虐待で避難を余儀なくされている被害者・住民基本台帳に登録されていない人・外国人などがもれなく受け取れる体制や相談体制について伺う。
- 2、一時的な収入減により生活保護が必要となった市民について、「通勤自動車・自営に必要な店舗・機械器具等の資産は保有を認める」といった厚労省の通達に沿い対応を行なっているか。
- 3、特別定額給付金10万円は、生活保護世帯への給付の際、あるいは生活保護申請時に、資産としての認定にならないと説明されていると思うが、該当者が安心して申請出来るよう配慮がされているか。
- 4、子育て世帯を支援する国の臨時特別給付金に加え、市独自の「子育て世帯臨時給付金」2万円を給付する支援策が予算化された。子育て世帯に手厚い支援がある一方で、十分な支援が得られない方たちもいる。障がい者・高齢者へ市独自の臨時交付金を給付する考えはないか。
- 5、新型コロナウイルス感染の対応策について、市内および松本医療圏内医療機関等どのような話し合いを持っているのか。

提出順	5	発言順	5	令和 2年 5月 22日 午前・午後 8 時分受領
-----	---	-----	---	------------------------------

(2 枚中 No. 2)

令和 2 年 5 月 22 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 猪狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
■市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()			
担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()			
質問事項	新型コロナウイルス感染防止に向けた市民・介護施設等への支援策は		

- 6、市民が受診を控えていることで収入が減少し、存続の危機に立たされている医療機関があると聞くが、市内医療機関の状況はどうか。
- 7、医療現場、介護現場では感染の危険と隣り合わせの中で、神経をすり減らしながら日々の仕事と向き合っている。医療従事者・介護職員がPCR検査を早急に受けられるよう、県や国に働きかけを行なっているか。
- 8、厚労省の通達に沿い、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の条例の一部を改正し、保険税(料)の徴収猶予や減免を考えているか。
- 9、国民健康保険の加入世帯で資格者証明書発行世帯に、医療機関に受診する際には通常の保険証扱いとなる旨の周知が徹底されているか。
- 10、3密により保健師の訪問・相談活動が制限され、困難を抱えている方への支援が行き届かない状況が生まれているのではないか。状況を伺う。
- 11、感染者や濃厚接触者、医療従事者とその家族に対する偏見・差別を許さないための、市民啓発の情報発信を様々な方法(市民向け・児童生徒向け等)で行うべきではないか。
- 12、介護施設等で、マスクや消毒液等衛生材料が不足しないための支援や、利用者が施設利用を控えるなどで収入減になっている事への支援について伺う。